第６回　暗号及び情報セキュリティと数学の相関ワークショップ

（CRISMATH 2014）

2014 年 12 月 26 日（金）10:30〜

産総研 臨海副都心センター別館 11 階多目的室

（ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車）

http://www.risec.aist.go.jp/events/2014/1226-ja.html

参加お申込み、お問合せ：k.nuida@aist.go.jp（担当：縫田）

数学と暗号・情報セキュリティ分野の研究者・学生間の研究的交流、および両分野間の研究連携の推進を目的とし、標記のワークショップを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

参加お申込みについて　お名前、ご所属、ご連絡先（e-mail 等）をご記載の上、件名を「暗号及び情報セキュリティと数学の相関ワークショップ」として、上記参加お申込み先メールアドレスへお送りください（参加費無料）。なお、当日会場でのお申込みも可能ですが、満席となりました際には事前にお申込み下さった方を優先させていただきます。事前のお申込みにご協力お願いいたします。

ポスター発表募集　参加者の方によるポスター発表を募集いたします。上記ウェブページをご参照の上、12 月 19 日（金）までにお申し込みください。応募者多数の際は先着順とさせていただきます。

プログラム　最新情報は上記ウェブページをご覧下さい。

10:00　開場
10:25　開会挨拶、注意事項
10:30 – 11:30　安田　貴徳（九州先端科学技術研究所）
「群環を用いた NTRU の拡張方式」

（昼食、自由討論）

13:30 – 14:30　鹿野　豊（分子科学研究所）
「量子計算機の基礎と実状」

（休憩）

15:00 – 16:00　縫田　光司（産業技術総合研究所／ JST さきがけ）
「代数系の非可換群への埋め込みと完全準同型暗号への応用」
16:00 – 17:00　ポスターセッション、自由討論

第６回　暗号及び情報セキュリティと数学の相関ワークショップ
主催：産業技術総合研究所
（セキュアシステム研究部門　次世代暗号研究グループ）
共催：信州数理科学研究センター
＊開催費の一部は JST さきがけの研究費により賄われています。